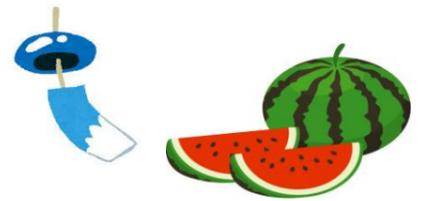
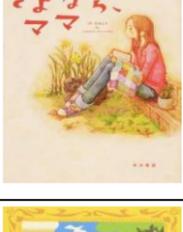
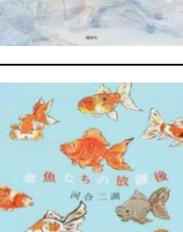
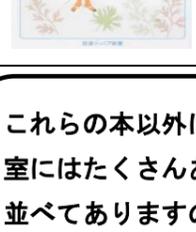




すいせん図書



	<p>『あたしの、ポケのお姫様。』 令文 ヒロ子 お笑い芸人志望、相方募集中のまどかの前に、天然ポケの天才みたいなコが現われた。中学生お笑いコンビ「るりりと水口さん」ついにデビュー!? 真剣で、繊細で、悩みが多い2人の、明るくて力強い青春ストーリー。</p>		<p>『空から宝ものが降ってきた!』 伊藤 親臣 雪は、新しいエネルギーとして、とんでもない可能性を持っている! 世界初となる雪冷房の学校、お米を貯蔵する雪冷蔵倉庫など、「利雪」に取り組んできた著者が、先人たちの雪を生かす取り組みや、自身の活動を紹介する。</p>
	<p>『エデとウルク』 アレクス・ウェディング 1930年のベルリンの労働者街。11歳の少年エデが、突然工場をクビになった父親の窮地を救うため、「ジプシー」の少女ウルクやその家族、親友たちと活躍する史実に基づいた物語。ナチスに禁書にされた児童文学の初邦訳。</p>		<p>『紅のトキの空』 ジル・ルイス 12歳のスカーレットの願いは、母さんと弟と3人で暮らすこと。なのに母さんは入院しなくちゃいけないし、弟は児童ケアホームに入らなくちゃいけない。どうして家族が離ればなれになるの? 健気に生きる子どもたちを描く。</p>
	<p>『エベレスト・ファイル』 マット・ディキンソン 親が決めた結婚を解消するためにお金が必要だったシェルパの少年は、アメリカ人の若き政治家のエベレスト登山のポーターにならないかと誘われる。登頂に成功すれば莫大な報酬が約束されるため、少年はポーターになるが…。ハラハラドキドキする迫力満点の物語</p>		<p>『昆虫たちの世渡り術』 海野 和男 進化の歴史の中で「小さく生きる」ことを選択した昆虫は、その結果1000万種類ともいわれる地球最大の動物グループとなった。この世界でもっとも多様性があり、環境に適した生き物である昆虫の生き延びる知恵を紹介する。</p>
	<p>『さよなら、ママ』 キャロル・ガイトナー 13歳のコーリーナはがんでママを失った。親友はよそよそしくなり、パパともうまく会話できない。そんな彼女は、ママが大好きだった日本を旅することに…。母を亡くした少女の春夏秋冬、そして日本への再生の旅を描く物語。</p>		<p>『小やぎのかんむり』 市川 朔久子 夏芽は、中高一貫校に通う中学3年生。親との確執を抱える夏芽が飛びこんだのは、小さな山寺でのちょっと不思議なサマーキャンプだった! 人のやさしさを知る、感動作。</p>
	<p>『スピニー通りの秘密の絵』 L.M. フィッツジェラルド 「卵の下を探せ」祖父が遺した謎の言葉。手がかりをひとつずつ見つけるたび、謎はますます深まり…。美術の英才教育を受けてきた13歳の少女セオが、セレブ女子ボーディとともに秘密の絵の鑑定に挑む!</p>		<p>『少年たちの戦場』 那須 正幹 奇兵隊、満蒙開拓青少年義勇軍、沖縄鉄血勤皇隊…。戊辰戦争や第二次世界大戦で、大人にまじって武器を持ち、敵と闘った少年たちを主人公とした物語全4話を収録する。</p>
	<p>『タイムボックス』 アンドリ・S. マグナソン 世界の始まりの国・パンゲアで、中に入った人間の時間を止める魔法の箱が作られた。王様は愛する姫を箱に入れるが、やがてその箱は王や姫の運命を揺さぶり、世界のありかたを大きく変えていく。幸せのヒントにであえる物語。</p>		<p>『知里幸恵物語』 金治 直美 アイヌの人たちによって語りつがれてきた物語「アイヌ神謡集」を日本語に訳したアイヌの女性、知里幸恵。日本語訳完成直後に19歳で亡くなった彼女の生涯を追ったノンフィクション。</p>
	<p>『てんからどどん』 魚住 直子 明るく元気がとりえのかりんと、友達ゼロで地味なガリ勉の莉子。こんな二人が同時にエレベーターにのりあわせたら、中身が入れかわってしまい…!? 世界でたった1人の「自分」のことが好きになれる物語。</p>		<p>『百年後、ぼくらはここにいないけど』 長江 優子 町は長い時をかけて人々が作りあげたジオラマ。中学生の健吾たちは地理歴史部(チレキ)で人々の思いに向きあい、百年前の渋谷のジオラマを作っていく。部活系青春小説。</p>
	<p>『モンスーンの贈りもの』 ミタリ・パーキンス インド生まれの母とアメリカ人の父をもつ15歳の少女ジャズ。母が育った孤児院のあるインドのプネでひと夏を過ごすことに。過去の失敗や容姿のコンプレックスにとらわれていたジャズは、インドで次第に心を開き…。</p>		<p>『夜間中学へようこそ』 山本 悦子 ひよんなことから、76歳の祖母のつきそいで、夜間中学へ通うことになった優菜。そこで出会った仲間たちとのかけがえのない日々…。どうして勉強するのか、なぜ学校へ行くのか。多感な中学生の目を通して描く。</p>
	<p>『レイさんといた夏』 安田 夏菜 東京から兵庫県の西宮市に転校した莉緒は、“汚部屋”にこもりっきりの夏休みを過ごしていた。そんな莉緒の前に、ヤンキー少女の幽霊が現れた。莉緒は彼女を成仏させるため、身元探しを手伝わされるはめに…。等身大の悩み多き中学生の成長物語。</p>		<p>『恋の相手は女の子』 室井 舞花 初恋は女の子。でも、教科書には「思春期には異性に関心をもつ」って書いてある-。LGBT当事者の女性が、初恋から、カミングアウト、結婚まで、自身の体験を綴るほか、さまざまな当事者のエピソードも紹介する。</p>
	<p>『金魚たちの放課後』 河合 二湖 三度目の転校。新しい友だちに案内された不思議な場所は、金魚の畑だった-。東京の外れの金魚の街。生き物とつきあうのが苦手な少年や、金魚大好きな少女たちの発見と成長の物語。</p>	<p>これらの本以外にも、読書感想文が書きやすい本が図書室にはたくさんあります。図書室内中央の机にたくさん並べてありますので、どんな本を選べばいいかわからない人は、一度図書室をのぞいてみてください。今年の課題すいせん図書以外はいつでも貸し出し可能です。</p> 	